

## 西区自治協議会第3部会 会議概要

平成27年度 第8回会議					
開催日時	平成27年12月4日（金）午後3時30分～午後5時15分				
会場	西区役所3階 303会議室				
出席者	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">委員</td> <td>塩川部会長 浅妻副部会長 小林邦太郎委員 沢田委員 岩脇委員 松井委員 永吉委員 坂井委員 佐野委員 青木委員  計10名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事務局</td> <td>[欠席：中原委員 小林満男委員]</td> </tr> </table>	委員	塩川部会長 浅妻副部会長 小林邦太郎委員 沢田委員 岩脇委員 松井委員 永吉委員 坂井委員 佐野委員 青木委員  計10名	事務局	[欠席：中原委員 小林満男委員]
	委員	塩川部会長 浅妻副部会長 小林邦太郎委員 沢田委員 岩脇委員 松井委員 永吉委員 坂井委員 佐野委員 青木委員  計10名			
事務局	[欠席：中原委員 小林満男委員]				
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">事務局</td> <td>西区農政商工課長 西区建設課長 西区地域課長 西区地域課 2名</td> </tr> </table>	事務局	西区農政商工課長 西区建設課長 西区地域課長 西区地域課 2名		
事務局	西区農政商工課長 西区建設課長 西区地域課長 西区地域課 2名				
主な議事	<p><b>1 平成28年度自治協議会提案事業について</b></p> <p><b>(1) 西区の特産物・観光地カレンダー事業について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○前回会議において第1案として事業化を決定した「西区の特産物・観光地カレンダー事業」について、検討を行いました。</li> <li>○事務局より参考として今年度の決算見込みや配布状況、アンケートの回収状況について、報告がありました。</li> <li>○配布対象は、今年度同様、区民向けを中心とするが、区外、県外（特に大都市）も対象に入れることとしました。</li> <li>○区外・県外への配布は、実績もないことから、モデル的に配布することとし、作成部数は、今年度より3,000部加え、合計13,000部としました。</li> <li>○配布場所や配布の内訳については、引き続き検討することとしました。</li> <li>○形やサイズなどの主な規格は、今年度と同じくA3・二つ折り（月めくり・A4・28ページ）としました。</li> </ul> <p>▷委員から出された主な意見等は下記のとおり。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度も、キャラクターに関して新潟大学教育学部の学生から関わってもらったほうがよいのではないか。</li> <li>・特産物の消費や交流人口の拡大を図るのであれば、大都市圏など県外へ大々的にPRするべきではないか。</li> <li>・県外からの目線で考えれば、西区単独ではなく新潟市、新潟県という単位でのPRの方が、需要として高いのではないか。</li> <li>・県外も対象とするなら、アクセス方法などの情報も工夫して掲載する必要があるのではないか。</li> <li>・区外・県外での配布場所は、新潟駅や道の駅、新潟県のアンテナショップなども有効ではないか。</li> </ul> </div>				

- ・県外での配布用に専用のラックや紹介するポップなどを作成した方がよいのではないか。

## (2) (仮) 商店街等活性化事業について

- 前回会議において第2案として事業化を決定した商店街等活性化に関する事業について、大学と連携した事業の進め方について検討を行いました。
- 検討の結果、第2案の事業内容として、下記のとおり提案することとしました。

事業名：商店街等活性化研究・実践事業

内容：西区の商店街等の活性化を目的に、「西区拠点商業活性化推進事業計画」に位置づけられ、まだ検討の進んでいない未実施事業について、区内2大学と連携し、モデルプランとして具体的な事業計画の企画書作成を行い、商店街・商工会等へ提案を行う。

期間：4月～3月

手法：部会と大学の共同研究を行い、調査・企画書作成業務を大学へ委託

▷委員から出された主な意見等は下記のとおり。

- ・大学へ委託する場合は、実経費の他に事務的な経費もかかると思うが、その整理をしたうえで予算算出をした方が良いのではないか。
- ・企画提案を商店街・商工会等に受け止めてもらえるよう、段取りと調整が必要ではないか。

## 2 その他

(特になし)

## 3 次回(第9回)の開催日程について

- 協議の結果、次回を次のとおり決定しました。  
日 時：平成28年1月8日(金)午後3時～  
場 所：西区役所3階303会議室  
議 題：H28年度自治協提案事業について ほか